

【様式4】令和5年度 長崎原爆資料館・長崎市平和会館におけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	長崎平和施設管理グループ	所管課名	平和推進課
--------	--------------	------	-------

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年5月	冬期や夜間利用時にエントランスが暗いので明るくしてほしい。	エントランスの照明を高照度のLED照明に交換した。
令和5年5月ほか	電話で講話会場を問い合わせたが丁寧な説明がなかった。 (ほか、職員の接遇に係るご意見等)	職員全員に対して情報共有及び丁寧な説明を徹底するよう指導した。

2 現地調査等の実施状況

実施年月日	内容	特記事項
毎月	指定管理者及び市の定例会議を毎月開催し、事業の進捗確認や指定管理業務のモニタリングのほか、情報交換等を行った。	特になし。
毎週	1週間のスケジュールについて相互に情報共有を行った。	特になし。

3 その他のモニタリングの状況

実施年月日	内容	特記事項
随時	指定管理者の事務所は市の事務所と同一の建物内に所在するため、各種必要書類や修繕箇所の確認等を適宜行った。	特になし。

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	混雑緩和策としてクルーズ船を含む団体来館者の情報をホームページに掲載した。	来館者の利便性向上につながる取組みとして評価できる。
令和5年7月、12月 令和6年2月～	「アソビュー！」や「じゃらん遊び体験」、「長崎バス1日・24時間PASSプラス」と連携し、電子チケットの導入を行った。	
令和5年9月～	長崎市、長与町及び時津町に所在する高等学校の生徒に対する観覧料減免を開始した。	
令和5年10月～	自主事業として平和学習を希望する修学旅行団体を対象に「一人芝居～平和…そして命ありて～」を実施し、3校約800人が受講した。	来館者の満足度向上につながる取組みとして評価できる。

○施設利用者の状況(原爆資料館入館者数)

											単位	人	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	29,371	64,311	50,022	29,443	41,518	47,197	92,594	98,993	59,133	28,572	34,054	49,025	624,233
令和5年度②	48,915	103,749	62,641	39,539	57,791	56,972	107,478	105,214	47,974	28,977	39,047	60,456	758,753
②-①	19,544	39,438	12,619	10,096	16,273	9,775	14,884	6,221	▲ 11,159	405	4,993	11,431	134,520

総括コメント ※指定管理者に対する市の評価等	施設の管理運営業務は事業計画どおり実施されており、利用者が安全・安心に来館できる環境づくりがなされた。 利用者数については、前年度と比較して、約21%の増となっている。 また、電子チケットの導入や各種自主事業の実施等を行っており、来館者の利便性向上等につながる取組みとして評価できる。 今後も、被爆の実相と平和への願いを広く国の内外に伝える施設としての取組みを継続してほしいと考える。
-----------------------------------	---